

# 「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成30年 6月 27日

仕事の内容	慰霊塔管理事業					
担当部署・課長名	福祉部福祉推進	課	庶務	係	課長名	嶋田 淳

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 地域を越えたパートナーシップの確立

(総合計画書 113 ページ)

予算名	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 1 社会福祉総務費	事業 17 慰霊塔管理費
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 殉国慰霊塔			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 樹木剪定等必要回数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 戦没者追悼式等平和施策を推進するため、殉国慰霊塔を適正に管理する。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 樹木剪定等回数/樹木剪定等必要回数
	③ そのために何をしましたか。 殉国慰霊塔を適正に管理するため、敷地内の樹木の剪定や除草等を行った。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → 樹木剪定等回数

		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標	
2 指標の推移	対象指標	①の数値	回	2	2	2		
	成果指標	②の数値	%	100	100	100		
	目 標	②の目標値				100	100	
		目標値設定の考え方	殉国慰霊塔を適正に管理する。					
活動指標	③の数値	回	2	2	2			

3 経費	事業費(実績)		円	1,092,799	640,580	507,643	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,253,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成28年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	1,092,799	640,580	507,643	
		特定財源	円	0	0		
		(うち受益者負担)	円	0	0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.04	0.04	0.04	
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円	329,320	330,680	330,120		
事業費+人件費		円	1,422,119	971,260	837,763		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 東大和市殉国慰霊塔については、戦没者の冥福と恒久平和を祈念して昭和37年に建立された。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 当初は、東大和市遺族会に助成金を支出し、清掃等の対応をしてもらっていたが、現在は、市で対応している。設置場所は、山の斜面にあり、雨水等により土が溜まるなど新たな対応が必要となっている。

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成29年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について
	市では戦没者追悼式を開催しているが、東大和市遺族会会員は、個別に殉国慰霊塔を訪れている。

仕 事 の 内 容	慰霊塔管理事業			
担当部署・課長名	福祉部福祉推進	課	庶務	係 課長名 嶋田 淳

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)			
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )	
(2)平成30年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。				
7 課題	(1)平成28年度の課題についての解決に向けた取組や、事務改善など、平成29年度に実施したことをご記入ください。			
	(2)この仕事を振り返り、課題をご記入ください。			
8 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(2)」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的にご記入ください。			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費は維持する。